

# 平成24年度事務事業外部評価 評価結果と対応方針

外部評価番号	19	事業名	学校給食センター管理運営事業	所管課	学校教育部 学校給食課
--------	----	-----	----------------	-----	----------------

各委員による評価や意見等				
評価	委員数	改善したほうがよいと思う点	今後どのように取り組むべきか	
現行どおり・拡充	9	-	現状どおり継続すべきと思う。今後も子どもたちのために適正な管理運営に努めてほしい。	
		-	安全、安心な給食の提供	
		-	現行のとおり5施設による運営をする。	
		-	就学援助の促進 衛生管理	
		-	アレルギー対応など、きめ細かいサービスを継続してほしい。	
要改善	6	臼田センターのアレルギー対策を急ぐべきである。	臼田センターは老朽化が進んでおり、再構築の計画はあると思うが、その間のアレルギー対策を早急にやるべき。	
		事業の効率化(経費節減・計画生産)		
		食育重視と食材の多様化	施設の老朽化、児童数の動向により施設の統廃合検討。アレルギー対応食は、きめ細かく重点的に実施。給食食材の放射能測定実施。	
		指定管理委託(民間活用)		
		《給食は教育の一環》再考		
		南部、臼田のアレルギー施設整備	今後の取組方針どおり、食物アレルギー施設の整備。	
		給食費の経済困窮者の援助費支給の見直し。	どこまでが経済困窮者家庭なのか、就学援助費の支給が必要か基準が必要と思う。	
民間委託	-			
アレルギーを持つ全ての子どもに対応すること。	-			
廃止	0			
各委員評価集計結果		現行どおり・拡充	要改善	廃止
		9	6	0

委員会としての評価結果	アレルギー対策については、施設の整備及び再構築、またそれまでの間にできる対策を早急に進め、安全、安心な給食提供を図る必要がある。	要改善
-------------	--	-----

※「委員会としての評価結果」は、各委員の評価をまとめて最終的に審議した上での評価であって、「各委員評価集計結果」の最も多い評価を評価結果とするものではありません。

## 市の検討結果

評価結果を受けて現時点で考える今後の対応方針	○ 現状、アレルギー対応食提供ができていない南部センター、臼田センターについて、アレルギー対応食提供に向けて準備を進めていきます。	改善
	<ul style="list-style-type: none"> <li>南部センターについては、アレルギー調理室増築のための実施設計に着手しました。今後は、来年度増築工事を施工し概ね10月頃からアレルギー対応食が提供できるよう準備を進めていきます。</li> <li>臼田センターについては、現在牛乳にアレルギーのある児童生徒に対して代替品としてお茶を提供しています。牛乳以外にも食物アレルギーのある児童生徒については、個々の状況に応じ現状の施設の中で、対応の可能性を検討し、可能な範囲でアレルギー食対応ができるよう改善を図る努力をしていきます。施設の改築時には、アレルギー対応食調理スペースを備えた施設整備を図り、提供していきたいと考えています。</li> </ul>	